

令和5年度 公民館主催事業計画書

令和3年度～5年度公民館事業計画における基本方針

- 1 開かれた公民館
- 2 問いかける公民館
- 3 地域とともに
- 4 地域の中につながりを

公運審提出日 令和5年8月16日

	実施館	事業名	基本方針	期間・回数	事業概要	主な講師等
1	柳沢	教養講座 脳で見る・嗅ぐ・記憶する	1	11月2日 11月9日 11月16日 木曜日 14時から16時 全3回	公民館主催講座に参加したことがない市民に対して、脳の働きに関する入門的な講座を開き、視覚、嗅覚、記憶について学習し、公民館事業に気軽に参加するきっかけをつくと共に、健康について考える機会とする。	石 龍徳（東京医科大学名誉教授、専門は神経解剖学、主な著書『小児脳神経外科学』など）
2	田無	防災講座 地震国日本を生き抜くために～他人事ではありません、今できることがあるはずです～	3 4	10月13日 10月20日 10月27日 金曜日 14時から16時30分 全3回	個人または家族や職場での組織・団体で取り組める日常的な備え、いざという時にお互いが協力し合えるような地域の体制づくりや心構えを学習する。また、長い歴史の中での経験を活かした防災対策を学ぶ。	宮崎賢哉（災害支援・防災教育コーディネーター、社会福祉士） 西東京消防署田無出張所の消防隊員 篠田勇作（田無警察警備課係長） 都司嘉宣（理学博士、津波と歴史地震学研究の第一人者、著書『千年震災』『知ってそなえよう！地震と津波』他多数、NHK地震解説者）

3	田無	小学生親子夕方講座 将棋が好きな小学生あつまれ ♪ ～親子で将棋をプロから楽しく学びます！～	1	10月19日から 12月7日 木曜日 16時10分から18時 全6回	将棋が好きな初心者小学生親子のための将棋講座。子どもたちに将棋の楽しさや面白さを伝える。将棋の楽しさや面白さを親子で学び、親子の共通の楽しみ「将棋」で、会話もコミュニケーションも弾む親子に。	藤森奈津子（日本女子プロ将棋協会女流四段、プロ棋士・藤森哲也五段の母）
4	芝久保	第40回芝久保公民館まつり	1 3 4	10月28日 土曜日 9時30分から16時 10月29日 日曜日 9時30分から15時 2回	公民館を利用して活動する団体の活動成果発表の場、地域住民や参加団体の交流の場、及び日ごろ公民館を利用しない市民に公民館に関心を持ち、足を運んでもらう機会として芝久保公民館まつりを実施する。	
5	芝久保	現代的課題を考える講座（保育付き） しあわせココロ学 ～より輝いて生きるために～	1 2	10月31日から 1月16日 火曜日 10時から11時45分 全10回 ※保育説明会：10月24日 （火曜日）	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ後の新しい環境下、ストレスに対する上手な対処方法、免疫力強化により身体を守る方法等を学び、実践をとおして地域の仲間と共に考えていける機会とする。 ・ストレスとの上手な向き合い方や、自分の心の安定を保つ方法、コミュニケーションのポイント等を学び、しなやかに生きる知恵を学ぶ。 	<p>松下元之（漢方養生学研究所、薬剤師）</p> <p>石井文由（明治薬科大学セルフメディケーション学研究室教授）</p> <p>石川文子（NPO法人子ども家庭リソースセンター所属、Nobody's perfect-Japan 認定トレーナー）</p> <p>船井真知子（エムズスマイル主任講師、国立音楽院リトミック認定講師）</p>

6	芝久保	みんなおいでよ 芝久保交流会	1	10月から月に1回程度開催	地域の高齢者を孤立させることなく地域住民が支え合える仕組みづくりとして、公民館の特徴を生かし、高齢者のみではなく参加したい人が誰でも参加できる多世代で交流できる居場所を、月に1回程度定期開催する。	未定
7	谷戸	くらしを彩る講習会	1	(1)10月20日 金曜日 ①10時から12時30分 ②13時から15時30分 (2)11月17日 金曜日 10時から12時 (3)12月15日 金曜日 10時から12時 (4)12月23日 土曜日 ①10時から12時 ②13時から15時 6回	公民館を利用する機会の少ない市民に、初めてでも参加しやすい公民館事業として気軽に足を運んでもらうことを目的として行う。	(1)本保佐季子（ステンドグラス作家） (2)熊田尚子（ChanQ Coffeeオーナー、GRN公認焙煎士） (3)大石菜美（ポーセラーツ講師） (4)小松文枝（日本そば打ち名人会、清瀬教室主宰）
8	谷戸	中学生が企画する小学生防災講座	3	(1)10月28日 土曜日 (2)12月3日 日曜日 (3)3月10日 日曜日 10時から12時 3回	中学生ボランティアが「小学生向け防災講座」の企画から主体的に関わり、防災を「自分ごと」として捉えることを学び合いながら、講座開催に向けた取り組みを実施する（第1回・第2回）。講座終了後に、企画・実施のプロセスを自分たちでふりかえり・まとめ・発表の場を持つ（第3回）。	小野修平（防災アドバイザー、ジョージ防災研究所代表）

9	保谷駅前	地域課題を考える講座 ほくっとネットの誕生と北東部地域の未来	1 2 3 4	9月16日 土曜日 14時30分から16時	西東京市北東部地域協力ネットワーク、愛称「ほくっとネット」の設立を機に、北東部の地域課題を出し合い、どのような地域にしていきたいのか、参加者と共に考える。今回は、ワールドカフェの手法を取り入れ「子どもの居場所」「高齢者の居場所」「地域防災」の3つの課題を考え合う。	小笠原東生（日本女子大学非常勤講師、東京都公民館連絡協議会理事）
10	保谷駅前	第14回 駅前フェスタ2023	1 3 4	10月14日 土曜日 10月15日 日曜日 10時から16時 ※展示：10月14日（土曜日）から10月20日（金曜日）	保谷駅前公民館を中心に活動しているサークルの発表や展示の場を提供すると共に、地域住民が日頃の公民館活動に参加できるような体験や、休憩できるカフェコーナーを設け、地域住民との交流の場となることを目的として実施する。発表は昨年を引き続きとなるが、コロナ明けにより合唱も復活し、より多くのサークル間の交流・情報交換ができるようにすることで、実行委員会を中心にみんなで共に創り上げる地域イベントをめざす。	
11	保谷駅前	社会問題講座 子どもの居場所づくりから見えてきた、子どもと共に歩むということ	1 2 4	10月21日から 11月11日 土曜日 10時から12時 ※第1回のみ9時30分から11時30分 全4回	不登校や引きこもりの人たちの居場所づくりは何故必要か、どのように作られ運営したらよいのかを考え合う。	長谷川俊雄（白梅学園大学名誉教授） 高橋 薫（文化学習協同ネットワーク） 居場所づくり展開中の団体からの報告（でこぼこ、げんきひろば、ぽくる一む、西東京わいわいネット） 辻 浩（名古屋大学教授）